

DB-3

アマランサスからのゲノムDNA分離

プロトコル



*1 ホモジナイズで粉末状になる。

*2 1 サンプルにつき
αアミラーゼ*...1.5 µl
EDT (ProK) ...30 µl
MDT270 µl

*SIGMA A-3403

このプロセスで、アミラーゼは反応するが、ProK は反応しない。

このプロセスで、ProK が反応する。

トラブル(PCR 反応が不良)の場合は、このプロセスは削除。

*3 本事例は旧機種で取得したデータも含まれます。その他 QuickGene シリーズでもこのプロトコルをご参考頂けます。

結果

電気泳動図

M 1 2



1 : 5 mg アマランサス
2 : 10 mg アマランサス
M : λ -Hind III マーカー

1% アガロース
EtBr 染色
100V
30分
RNase 処理

検出機 : LAS-3000 (富士フイルム)

ゲノム DNA の収量

サンプルは検出限界以下。

タンパク質の混入 : A260/280

データなし

カオトロピック塩の混入 : A260/230

データなし

その他

データなし

共通プロトコルサンプル

レタス